

2025 年 10 月 1 日

各位

国立大学法人名古屋工業大学 入試課

授業料の改定について

本学では、2026 年度以降の授業料の改定を 9 月 25 日に決定いたしました。
そのため、公開中の募集要項 [10 ページ「11 入学手続きに必要な経費等」](#)に記載している授業料については、「(2) 注意事項の①」に記載のとおり改定後の授業料が適用されます。
なお、本件については本学公式 HP でも掲載しております。
([授業料の改定について | 国立大学法人名古屋工業大学](#))

記

改定前（募集要項記載金額）

入 学 料	141,000 円（予定額）
授 業 料 （入学後に納入）	年額 267,900 円（予定額） 前期分 133,950 円 後期分 133,950 円

改定後

入 学 料	141,000 円（予定額）
授 業 料 （入学後に納入）	年額 321,480 円（予定額） 前期分 160,740 円 後期分 160,740 円

2026 年度（令和 8 年度）

工学部

総合型選抜学生募集要項

基幹工学教育課程（夜間主）

国立大学法人

名古屋工業大学

目 次

教育理念

アドミッション・ポリシー	1
カリキュラム・ポリシー	2
ディプロマ・ポリシー	3

工学部基幹工学教育課程（夜間主）総合型選抜学生募集要項

1 募集課程等及び募集人員	4
2 出願資格	4
3 出願要件	4
4 出願期間	4
5 出願手続	5
6 受験票のダウンロード及び印刷	8
7 障害等のある入学志願者との事前相談	8
8 入学者選抜方法	8
9 合格発表	9
10 入学手続	9
11 入学手続時に必要な経費等	10
12 入学前教育の実施について	10
13 不合格者の取扱い	10
14 入学後の就業・修学について	10
15 問い合わせ先	11

本学への交通案内	裏表紙
----------	-----

教育理念

名古屋工業大学では、『ものづくり』『ひとづくり』『未来づくり』を理念として、将来にわたって人類の幸福や国際社会の福祉を達成する方向を示し、同時にそれに対応できる人材を育成する。」ことを教育理念としています。

本学の卒業生は一人ひとりが国際社会の中で様々な人々・分野と協働し、持続的未來社会への責任を自覚し、実践の中で革新的な学術と技術を創造する能力を有する実践的工学エリートとして活躍することが期待されます。

アドミッション・ポリシー（入学受入れの方針）

教育理念に従って人材を育成するため次を満たす学生を広く国内外から受け入れています。

本学工学部で学ぶ学生は数理的知識とその活用を中心に基礎学力をもち、本学の理念をよく理解し、工学の使命を果たす意欲をもつ人です。

- 1 高等学校等で学習する教科・科目の基本的な知識を習得し、これを活用して課題解決を行う能力をもつ人
- 2 工学や科学技術の学習に特に必要となる数学と理科に関する論理的・数理的・科学的思考力をもつ人
- 3 知的探究心が旺盛で、自ら新しい課題を見つけ挑戦し、ものやしくみを創造することで、自然との共生の上に人類の幸福に貢献する意欲をもつ人

入学選抜の基本方針

《総合型選抜》

本学が実施する模擬授業に関するレポート及びプレゼンテーション、面接（数学・理科（物理）に関する口頭試問を含む。）及び提出書類での評点を総合して選抜します。

入学選抜における評価項目

入学選抜方法	評価項目（学力の3要素）		
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度
模擬授業 (プレゼンテーションを含む)	○	○	
面接	○	○	○
エントリーカード		○	○
調査書	○	○	○

本学が特に求める科目の学力

数学においては、数学Ⅰ・Ⅱ及び数学A・Bの内容を学習していることを求めます。特に、現象やしくみを数理的に表現し、その法則性や特性について解析するために必要な数学の基礎を習得していることが必要です。

理科においては、物理の内容を習得していることを求めます。特に物理現象を支配する法則とそれらを記述及び操作するための基本的知識、またそれを活用する能力が必要です。

英語においては、英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ及び論理・表現Ⅰの内容を習得していることを求めます。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

教育理念に従って人材を育成するため、以下の観点から、教育課程を編成しています。本課程では、高校までに学んだ基礎学力の上に、工学技術者の使命への理解、社会や現象を解析・モデル化する能力、工学の専門知識とこれを活用する能力を身につけ、未来社会をつくりだす人材を育成する。

- 1 人間、文化、社会を理解し、それらを技術的観点から考察する能力、及び技術を新しい生活につなぐ強い使命感・責任感、高い倫理観を身につける。そのため、学習への態度とキャリア像を涵養させる1年次前期の科目の後、技術的観点から人間、文化、社会を考察する力を養う人間社会科目と、技術を新しい生活につなぐ強い使命感・責任感、高い倫理観を養う産業・経営リテラシー科目を学習させる。
- 2 現象の理解・操作のための数理的基礎知識と科学的素養を身につける。そのため、自然科学基礎科目と各分野の専門教育科目において数理的基礎を学習させる。
- 3 国内外の人々と対話できるコミュニケーション力と論理的思考力を身につける。そのため、グローバルコミュニケーション科目を置く。また、専門教育科目の実験・演習と実践演習の各科目においてグループでの議論・作業・実践・発表を通じてこれらの能力を涵養する。
- 4 基幹となる専門分野の基盤的な知識・技術と新たな知識・技術を習得する能力を身につける。そのため、専門教育科目を置き、他の分野を含めて基盤的な科目を中心に履修させる。専門分野の卒業研究ゼミナールにおいて、知識・技術を総合し実践する能力、知識・技術を自ら習得する能力を養う。

以上によって、効果的な教育を行うため、共通科目と工学分野ごとの体系的専門知識を1年次から5年次まで段階的な“積み上げ方式の学修”により修得し、専門教育と共通科目の知識の相互関連を意識できるよう学習をします。

なお、学修成果の評価は、各授業科目における達成目標の達成度に基づき、公正・厳格な成績評価を行い、ディプロマ・ポリシーに示す知識と能力の達成度を評価します。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

工学部は、教育理念に従って次の専門知識や能力を有する技術者を輩出します。
名古屋工業大学学則で定める卒業認定の要件を満たした学生に学士の学位を授与します。

- 1 基幹となる専門分野の基盤的な知識・技術とこれによって課題を解決する能力，新たな知識・技術を習得し創製する能力
- 2 現象の理解・操作のための数理的基礎知識と科学的素養
- 3 人間，文化，社会を理解し，それらを技術的観点から考察する能力と技術を新しい生活につなぐ強い使命感・責任感，高い倫理観
- 4 国内外の人々と対話できるコミュニケーション力と論理的思考力

基幹工学教育課程において学士の学位が与えられるのは，工学技術者が果たすべき責任をよく理解し，工学の専門知識と経験を持ち，他の分野の人材との協働によって新たな技術展開をものづくりの現場で実践することのできる人物です。

工学部基幹工学教育課程（夜間主）総合型選抜学生募集要項

1 募集課程等及び募集人員

本募集要項では、総合型選抜の夜間主を募集します。

夜間主とは、夜間を主とした昼夜開講の授業を履修し、修業年限5年の教育課程をいいます。

募集単位		募集人員
教育 基幹 課程 工学	電気・機械工学コース (電気・機械工学系) 注2	2
	環境都市工学コース (社会工学系) 注2	2
計		4

注1：総合型選抜の合格者が、募集人員に満たない場合、その欠員は学校推薦型選抜Ⅰに加えます。

注2：電気・機械工学系とは、高度工学教育課程電気・機械工学科と基幹工学教育課程電気・機械工学コースの募集人員を一括して管理するものです。

社会工学系とは、高度工学教育課程社会工学科と基幹工学教育課程環境都市工学コースの募集人員を一括して管理するものです。

詳細については、7月公表の入学選抜要項で確認してください。

注3：基幹工学教育課程から高度工学教育課程及び創造工学教育課程への転課程はできません。

2 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者又は2026年3月卒業見込みの者
- (2) 高等専門学校3年次修了者又は2026年3月3年次修了見込みの者

3 出 願 要 件

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業し、2026年4月1日現在で社会人経験（週平均20時間以上のもので家事・家業従事者を含む。）2年以上を有する者で、かつ、入学後も正業に就く意志があるもの
- (2) 高等学校を2026年3月卒業見込みで、高等学校の修学支援新制度の予約採用に申請した者で、かつ、入学後、正業（週平均20時間以上のもので家事・家業従事者を含む。）に就く意志があるもの

4 出 願 期 間

(1)インターネット出願登録期間

2025年9月8日(月) 9:00～9月19日(金) 12:00

(2)出願書類受理期間

2025年9月16日(火)～9月19日(金) 【19日(金) 17時必着】

注：インターネット出願情報の登録（システムへの入力）を行った後に速やかに出願書類を書留速達郵便により提出してください。詳細は「5 出願手続」で確認してください。

出願書類受理期間後に到着したものは受理しません。

5 出 願 手 続

入学志願者は、次の(1)～(4)を十分確認のうえ、手続を行ってください。

(1)【インターネット出願の流れ】

①入試制度の確認	本学ホームページから「募集要項」をダウンロードし、出願資格・入学者選抜方法・出願期間を確認します。
②出願情報の登録	インターネットに接続しているパソコン等から、画面の指示に従って登録内容を入力します。
③出願情報の確認	登録した出願情報を確認します。確認用の紙を印刷できますので、学校の先生や保護者の方が確認する場合も簡単です。
④支払い方法の選択	検定料の支払い方法を選択します。 ・クレジットカード ・コンビニエンスストア ・銀行 ATM(ペイジー) ・ネットバンキング
⑤検定料の支払い	選択した支払い方法に従って検定料 10,700 円（うち払込手数料 700 円）の支払いが必要となります。
⑥出願登録内容の印刷	出願確認票等を印刷します。
⑦出願書類の郵送	⑥の出願登録内容の印刷物等を、7 ページの「(3)出願書類」に記載のとおり名古屋工業大学へ郵送し、出願完了

注 1：インターネット出願情報の登録だけでは、出願手続は完了しません。出願期間内に 7 ページの「(3)出願書類」に記載されている、出願確認票等を郵送・提出することで完了します。

注 2：出願情報の登録中に次の操作を行った場合、又は、30 分間次のページに進まなかった場合には、始めからやり直す必要がありますので、注意してください。

- ・ 出願登録完了前にブラウザを閉じた場合
- ・ 前の画面に戻る際、ブラウザの「戻る」ボタンを使用した場合

注 3：検定料の支払い方法、よくある質問など詳細については、下記【インターネット出願登録サイト】を確認してください。

注 4：入学試験前 1 年以内に大規模災害に遭った者は、申請により検定料が免除される場合があります。対象は災害救助法適用地域において被災し、住宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失したもの若しくは家計支持者が死亡又は行方不明となったものです。

詳細については、本学ホームページ (<https://www.nitech.ac.jp/examination/sokuhou/index.html>) を確認し、必要書類を提出してください。

【インターネット出願登録の手順案内】

本学ホームページ＞入試案内＞学部入試＞募集要項・資料請求

【インターネット出願登録サイト】

本学ホームページ＞入試案内＞インターネット出願＞インターネット出願登録サイト

注5：インターネット出願情報の登録の際のパソコン推奨環境及びモバイル端末推奨環境は次のとおりです。

①パソコン推奨環境

ブラウザ

Windows 環境の場合	Macintosh 環境の場合
Google Chrome Microsoft Edge	Safari Google Chrome (MacOS 10.6 以降)

PDF 閲覧ソフト

Windows 環境の場合	Macintosh 環境の場合
Adobe Acrobat Reader DC	Adobe Acrobat Reader DC

②モバイル端末推奨環境

注：以下は推奨環境ですが、お使いの環境によっては一部機能が動作しないことがあります。
その場合はパソコンを使用してください。

OS

Android 環境の場合	iOS 環境の場合
Android 10.X.X 以降 Android Chrome	iOS 14.X.X 以降 Safari

(2)インターネット出願情報の登録及び検定料の支払いについて

① インターネット出願情報の登録及び検定料の支払い手順は、別ファイル「インターネット出願登録の手順案内」のとおりです。

② 出願情報の登録を開始する前に準備しておくデータ等

ア 本人の顔写真データ

正面、上半身、無帽のもので出願前3か月以内に撮影した写真の画像データを準備しておいてください。システムに他の情報とともに登録します。

イ 調査書

出願情報の登録システムで作成する書類の他に「(3)出願書類」の「その他必要書類」に記載されている、調査書を出願期間内に提出する必要がありますので、遅れないように準備してください。

ウ 電子メールアドレス

電子メールアドレスが必要となります。スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。(この電子メールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを配信します。)

エ プリンター、印刷用紙

A4 サイズの用紙が印刷できるプリンタ（モノクロ、カラーどちらでも可）が必要です。
印刷用紙は普通紙で構いません。(出願情報の登録内容を印刷するために使用します。)

③ インターネットが利用できない場合

自宅や在籍する学校・大学等に、インターネット出願登録ができる環境が整っていない場合は、11 ページ「15 問い合わせ先」まで相談してください。

注：インターネット出願登録後、7 ページ「(3)出願書類」の提出書類を郵送・提出することで、出願手続完了となります。4 ページ「4 出願期間」の出願期間内に提出書類の郵送・提出

がない場合、出願未完了（登録データは無効）となり、受験ができませんので、注意してください。

(3) 出願書類

5 ページ(1)のインターネット出願情報の登録後、次の書類を取りそろえ、市販の封筒（角形 2 号、縦 33cm×横 24cm）を用い、封筒表面に下表の③宛名ラベルを貼り付け、**書留速達**で郵送してください。

インターネット出願 登録内容の印刷物	①出願確認票 (提出用)	インターネット出願登録後、印刷したもの。
	②エントリー カード	インターネット出願登録後、印刷したもの。
	③宛名ラベル	インターネット出願登録後、印刷したものを出願書類提出用封筒に貼り付けてください。
その他 必要書類	④調査書	ア 出身学校長が作成し、厳封したもの。 イ やむを得ない事由により出身学校長等の調査書が得られない場合は、次によってください。 (ア) 廃校、被災、調査書の保存期限の経過、その他の事情により出身高等学校長等の調査書が得られない場合は、卒業証明書と単位修得証明書（単位修得証明書が得られない場合は、成績通信簿の原本）をもってこれに代えることができます。 (イ) 志願者本人が被災等により（ア）の書類をも整えられない場合は、出身学校所管の教育委員会、知事又は出身高等学校長等が作成したこれに関する証明書を提出してください。
	⑤職務経歴書	3 出願要件（1）に該当するもののみ必要。様式は、本学 HP（ https://www.nitech.ac.jp/examination/gakubu/request.html ）からダウンロードして作成してください。
	⑥修学支援新制度の予約採用に申請したと証明できる書類。	3 出願要件（2）に該当するもののみ必要。修学支援新制度の予約採用に申請したと証明できる書類。（申請画面を印刷したものでも可） ※修学支援新制度とは日本学生支援機構が行っている貸与奨学金（第 1 種奨学金及び第 2 種奨学金）のことではありません。

(4) 注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ② インターネット出願登録後、出願事項の変更は認めません。ただし、住所・電話番号等の変更が生じた場合は、11 ページ「15 問い合わせ先」まで連絡してください。
- ③ 提出された出願書類は、返還しません。
- ④ 既納の検定料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

ア 支払ったが、出願書類を郵送しなかった場合

注：インターネット出願登録だけでは、出願手続は完了しません。出願期間内に書類を郵送することで完了します。

イ 支払ったが、出願書類の不備により出願が受理されなかった場合

ウ 誤って二重に支払った場合

⑤ 出願書類に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。

⑥ 本学入学者選抜に用いた個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づいて、次のとおり取り扱います。

ア 入学者選抜に用いた個人情報については、今後の入学者選抜に係る調査・研究のために利用します。なお同調査・研究のため守秘義務を課した業者にその業務の一部を委託することがあります。この場合、当該業者に対して委託した業務の範囲内で必要となる個人情報を提供します。

イ 合格者の氏名・住所等の個人情報は、教科書販売、賃貸住宅に関する事前案内送付等のために利用します。なお、この業務については守秘義務を課した業者に委託することがあります。この場合、当該業者に対して業務実施の上で必要となる範囲内で個人情報を提供します。

ウ 入学者の個人情報は学籍等の教務関係、修学指導関係及び学生支援関係の業務に利用します。なお、同業務遂行にあたり守秘義務を課した業者にその一部を委託することがあります。この場合、当該業者に対して委託した業務の範囲内で必要となる個人情報を提供します。

6 受験票のダウンロード及び印刷

受験票は、9月25日(木) 9:00 からダウンロード及び印刷が可能となります。インターネット出願登録サイトから受験票をダウンロード及び印刷し、試験当日持参してください。

7 障害等のある入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、学校教育法施行令第22条の3に定める障害のあるもの又はその他の障害等があるもののうち、受験上及び修学上特別な配慮を必要とするものは、出願の前に、下記により相談してください。

(1) 相談の時期及び方法

2025年8月22日(金)までに相談する内容を文書又は電話等で連絡してください。必要な場合、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

(2) 連絡先

11 ページの「15 問い合わせ先」にお願いします。

8 入学者選抜方法

入学者の選抜は、次のとおり実施します。大学入学共通テストと個別学力検査を免除します。

なお、総合判定は、A、B、Cの3段階で行います。

【採点・評価基準】

模擬授業に関するレポート作成及びプレゼンテーション、調査書、エントリーカード及び面接（数学、理科（物理）に関する口頭試問を含む。）の結果を総合して評価します。

【合否・判定基準】

擬授業に関するレポート作成及びプレゼンテーション、調査書、エントリーカード及び面接（数学、理科（物理）に関する口頭試問を含む。）の総合点の上位から順位付けを行い、順位が上位の者から合格と判定します。

(1) 模擬授業（レポート作成）

本学で開講されている講義を聴講し、レポートを作成する。

日時 10月10日（金） 17：50～20：40

(2) 模擬授業に関するプレゼンテーション

日時 10月11日（土） 10：00～

(3) 面接（数学，理科（物理）に関する口頭試問を含む。）

ア 日時 10月11日（土） プレゼンテーションに引き続き実施

イ 口頭試問の出題範囲

教科	出題範囲
数学	数Ⅰ，数Ⅱは，全範囲 数Aは「図形の性質」及び「場合の数と確率」 数Bは「数列」及び「統計的な推測」 を併せて数学として出題
理科	「物理基礎・物理」

ウ 面接（個人面接）

コース	評価内容
電気・機械工学コース	電気・機械工学への「関心の高さ」，「意欲」，「適性」
環境都市工学コース	環境都市工学への「関心の高さ」，「意欲」，「適性」

9 合格発表

2025年11月4日（火）10：00，本学ホームページ（<https://www.nitech.ac.jp/>）上に合格者の受験番号を掲載するとともに，判定結果は郵送で本人に通知します。なお電話による問い合わせには一切応じません。

また，受験票は入学手続き時に必要なため，それまで必ず保管してください。

10 入学手続

(1) 合格者（又は代理人）は，下記(2)入学手続日時に入学手続を行ってください。

なお「入学手続要領」に基づき，郵送による入学手続もできます。

(2) 入学手続日時

2025年12月22日（月）	9：00～12：00
----------------	------------

(3) 入学手続場所

名古屋工業大学 入試課

(4) 合格者が，前記日時に入学手続を行わなかった場合は，入学を辞退したものと取り扱います。

(5) 合格者は，本学又は他の国公立大学の個別学力検査等を受験してもその合格者とはなりません。ただし，特別な事由により，2026年2月18日（水）15：00までに入学辞退願を提出し，本学において認められた者は除きます。

(6) 入学手続に必要な書類等

11月中旬に送付する入学手続要領を確認し、提出してください。

11 入学手続時に必要な経費等

(1) 経 費

入 学 料	141,000 円 (予定額)		
授 業 料 (入学後に納入)	年額 267,900 円 (予定額)	{ 前期分 133,950 円 後期分 133,950 円	

(2) 注意事項

- ① 入学料及び授業料については、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、新入学料及び新授業料が適用されます。
- ② 授業料は、希望により前期分を納入の際に後期分も併せて納入できる制度があります。
- ③ 授業料は、2026年4月1日(水)から5月29日(金)までに納入してください。
- ④ 既納の入学料は返還しません。
- ⑤ 入学料及び授業料については、徴収猶予又は免除の制度があります。

12 入学前教育の実施について

合格者には、入学までの期間を有意義に過ごしてもらうために、数学、物理及び英語の入学前教育を行います。

入学前教育説明会を入学手続日(12月22日(月)13:30～)に開催しますので、必ず出席してください。入学前教育の詳細については、入学前教育説明会でお知らせします。費用は合格者本人の負担となり、数学、物理、英語併せて3万円程度を予定しています。

13 不合格者の取扱い

不合格者は、本学又は他の国公立大学等の個別学力検査を受験することができます。本学の個別学力検査(一般選抜)を受験する場合は、次の事項に留意してください。

- (1) 本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目(6教科・8科目)を受験してください。
- (2) 「2026年度(令和8年度)名古屋工業大学工学部学生募集要項」により改めて出願手続をしてください。

14 入学後の就業・修学について

基幹工学教育課程は、実務経験を大学での教育・研究に生かすことを想定しているため、入学時に就業していることが望ましいです。

そのため、夜間講義へ出席可能な時間・空間的な条件を満たし、学業と就業の両立に対応可能な就業先の紹介などを行います。

合格者には、詳細について別途お知らせします。

なお、基幹工学教育課程に入学した学生は、課程内の転コース及び高度工学教育課程・創造工学教育課程への転課程はできません。

15 問い合わせ先

この学生募集要項に関する照会は、Eメール又は電話等で行ってください。

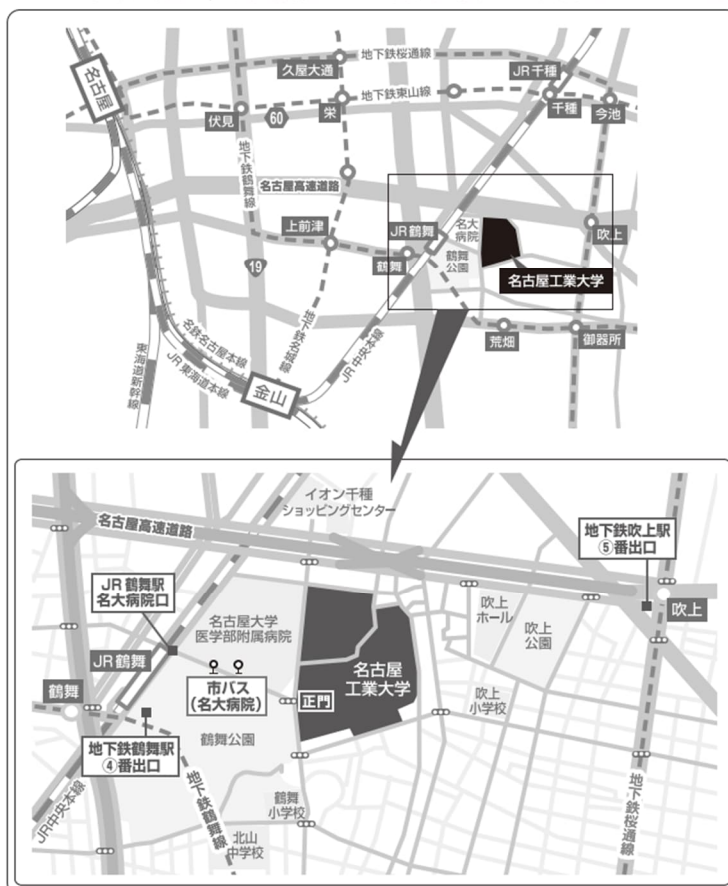
〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町^{ごきそちょう}
名古屋工業大学 入試課
電 話 052 (735) 5083
F A X 052 (735) 5084
E メール nit.nyushi@adm.nitech.ac.jp

本学への交通案内

J R 東海	中央本線	鶴舞駅下車(名大病院口から東へ約400m)
地 下 鉄	鶴 舞 線	鶴舞駅下車(4 番 出 口から東へ約500m)
	桜 通 線	吹上駅下車(5 番 出 口から西へ約900m)
市 バ ス	(栄18) (栄←→妙見町)	名大病院下車(東へ約200m)

注1：(栄18)は、市バスの系統番号

2：バスの運行時間は、交通渋滞により大幅に遅れる可能性がありますので注意してください。



名古屋工業大学入試課

ごきそちょう
 名古屋市昭和区御器所町(〒466-8555)
 電 話 052(735)5083
 ホームページアドレス <https://www.nitech.ac.jp/>